



ひだまり



日光市立鬼怒川小学校

保健だより 12月号

外でげんきに
あそぼう！



コロナコロナと騒いで
いるうちに、今年も残す

ところあと僅かとなってしまいました。今年は今までに経験
したことがないような一年になりましたね。マスクをしたり、
消毒をしたりが日常となり、気軽に出かけることが難しい毎
日が続いています。これがいつまで続くのか不安になりますが、子ども達の元気な笑顔
に救われます。嘆いてばかりではだめ、毎日を笑顔で大切に過ごさなくてはと、子ども
達から教えてもらっています。

来年は「丑年」です。丑年は子年に蒔いた種が芽
を出して成長する時期で、結果に向けてコツコツと
頑張る年とされています。コツコツと積み重ねるこ
とで将来の成功につながる年であるようです。

この冬休み、来年はどんな年にしたいかを家族で
話をしてみてはいかがでしょうか。



12月のつぶやき



「学校の行事の中で一番嫌い！」
「この5分間が、やだよお〜！」
「校長先生、来年はなくしてください」

先日、持久走大会が開催されました。
みんな、練習以上のペースで本番は頑張
っていました。でも、持久走大会は子ど

も達にとって、あまりやりたくない行事のひとつとなっています。開会式で校長先生に
「持久走大会嫌いな人？」と聞かれ、みんな正直に手を上げていましたね。それでも何故、
持久走大会をやるのでしょうか。子ども達も分かってはいること
ですが、自分の「からだ」と「こころ」を鍛えるためです。これ
から大人になり、社会に出たときに嫌なことと向き合わなく
てはならない時は必ずやってきます。苦しいことにも背を向け
ない「こころ」が育って欲しいと願います。辛くても頑張れ！
という気持ちで私も応援しました。



保健に関する様々な活動を紹介します

【学校保健委員会】



12月9日（水）に、学校薬剤師の和貝先生を招いて学校保健委員会を開催しました。これは、保護者と学校が子ども達の健康について一緒に考え、課題の解決に向けて、一緒に取り組んでいきたいと思いますというものです。



今回、肥満やむし歯の他に、学校での新型コロナウイルス感染症対策について話題にあがりました。詳しい内容は、年明けに学校保健委員会だよりとして、お知らせする予定です。

【喫煙防止教室】

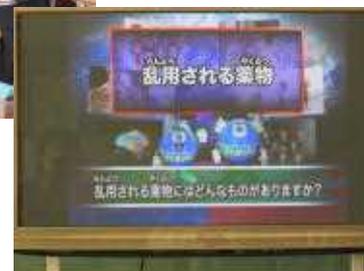


主流煙
副流煙



日光市保健福祉センターの保健師さんをお招きして3年、4年生を対象に『喫煙防止教室』を実施しました。小学生の時から「たばこ」についての正しい知識をもつことが目的で、たばこの持つ害や依存性、副流煙の勉強をしました。自分の健康はもちろん、周囲の人の健康について考える授業です。みんな、熱心に聞き入っていました。

【薬物乱用防止教室】



学校薬剤師の和貝先生をお招きして6年生を対象に『薬物乱用防止教室』を実施しました。「1回でも乱用になる」「その1回が命取り」と、たった1回の気の緩みの危険について、繰り返し学びました。

今回の授業で少しでも正しい知識を身につけ、これから先様々な誘惑に対して、きっぱりと断れる勇気と力を持ってほしいと思います。

まだまだ注意が必要です。

新型コロナウイルス感染症は、こここのところ栃木県でも増加しており、まだまだ注意が必要です。水が冷たくなってきましたが、丁寧な手洗いと消毒、マスクの着用を続けましょう！

